

院外処方可能な調製院内製剤一覧表

以下の製剤が処方された場合は、次ページ以降のマニュアルに基づいて調製してください。

尚、調製器具に関しては、同等の機能を持つものであれば代用可能です。

製剤名	適応
かゆみ止め軟膏	止痒
かゆみ止めローション	皮膚搔痒感
キシロカイン含嗽水500ml	口内炎、咽頭痛
ファンギゾン含嗽水500ml	口腔内カンジダ
プリビナ点鼻液 10ml	鼻出血、上気道の諸疾患の充血
柿のへた前	難治性吃逆

※ 規定量以外で処方された場合は、それぞれの薬品などの量を [処方量合計/規定量] 倍して調製してください

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	かゆみ止め軟膏		規格	1000g	一般製剤
処方内容	dl-カンフル	52g	調製器具・薬品	局方 dl-カンフル	
	1-メントール	70g		局方 1-メントール「ホエイ」	
	チモール	4g		局方チモール「ホエイ」	
	ハッカ油	10mL		局方ハッカ油「ヨシダ」	
	レスタミンクリーム	770g		プロペト（局方白色ワセリン）	
	プロペト	100g		レスタミンクリーム	
	全量	1000g		乳鉢、乳棒 ゴム筥・計量機 ハンドミキサー メスシリンダー10mL レスタミンクリーム容器（出来上がりを入れる）	
調製方法	<p>(1) ハンドミキサーで1-メントールに dl-カンフル、チモール、ハッカ油を加え混和すると液状に変化する。（初めに1-メントールを軽く粉砕しておくで混和容易となる）。1-メントールの結晶がなくなるまでよく混和する。</p> <p>(2) 予めレスタミンクリーム 100g とプロペト 100g を乳鉢内で等量混和する。混和したものの半量を（1）に加え、約 10 分間混和する。さらに残りの半量を加え 10 分間混和する。</p> <p>(3) この段階で固まりが無いのを確認した後、レスタミンクリームを半量ほど加え 5 分間混和し、さらに残りの半量を加え 5 分間混和する。この段階で混和し過ぎると、泡が出来、液体状態になってしまうので注意する。気泡が入った場合は、翌日、容器内でよく混和し気泡を取り除く。</p> <p>(4) 出来上がったものを空のレスタミンクリームの容器に入れ、（ラベルを貼り）製する。</p>				
適応	透析患者の止痒 止痒目的		用法・用量	適量を患部に塗布	
貯法	室温・ 冷所 ・冷所+遮光・遮光 ℃以下		容器	レスタミンクリームの容器 あるいは軟膏壺	
期限	日、 6ヶ月 、	製造年月日	分類	クラス I ・ II ・ Ⅲ	
滅菌の有無	滅菌・ 非滅菌 ・無菌的処理		院内製剤加算	算定可能	
診療科・医師名	内科	依頼医師：加藤 道夫	調製依頼日	平成 21 年 5 月 26 日	
	科		マニュアル作成日	平成 年 月 日	
	科		薬事委員会承認日	平成 年 月 日	
			倫理委員会承認日	平成 年 月 日	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ d-カンフル、レスタミンクリーム、プロペトは外用薬規定、その他は内用薬規定。 ・ 1-メントールは冷所保存。 ・ ハッカ油 500mL/本 その他製剤は 25g/瓶 ・ 10g 単位での処方（1000g 作成し小分けするため） ・ 薬価 ￥5108.2/1000g → ￥ 5.1/g 				

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	かゆみ止めローション		規格	500mL
処方内容	ハッカ油 10mL グリセリン 40mL 消毒用エタプロコール 適量	薬品	・ハッカ油（局方） ・グリセリン（局方） ・消毒用エタプロコール（局方）	
	全量	500mL	調製器具	・外用褐色ポリ瓶 500mL ・透明ヒシチューブ
調製方法	(1) ハッカ油 10mL、グリセリン 40mL 計量し、消毒用エタプロコールで計 500mL とする (2) 透明ヒシチューブにて閉栓し、ラベルを貼り付け製する。			
適応	皮膚搔痒感		貯法	室温・冷所・冷所+遮光・遮光 °C以下
用法・用量	適量		期限	日、 6ヶ月、 製造年月日

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	キシロカイン含嗽水		規格	500mL										
処方内容	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">4%キシロカイン液</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">10mL</td> </tr> <tr> <td>アズノール錠 2mg</td> <td style="text-align: right;">5 錠</td> </tr> <tr> <td>滅菌精製水</td> <td style="text-align: right;">適量</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;">全 量</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">500mL</td> </tr> </table>		4%キシロカイン液	10mL	アズノール錠 2mg	5 錠	滅菌精製水	適量	全 量		500mL		薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4%キシロカイン液 ・ アズノール錠 2mg 5 錠 ・ 滅菌精製水（水薬加水用精製水を使用）
	4%キシロカイン液	10mL												
アズノール錠 2mg	5 錠													
滅菌精製水	適量													
全 量														
500mL														
調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・ メスシリンダー ・ 外用褐色ポリ瓶 500mL 													
調製方法	<p>(1) 褐色ポリ瓶 500mL にアズノール錠 2mg 5 錠を精製水適量で溶解 (A)</p> <p>(2) (A) に 4%キシロカイン液 10mL 計量し加える (B)</p> <p>(3) (B) に精製水を加えて計 500mL とする</p>													
適応	咽頭痛 口内炎	貯法	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">室温</div> ・冷所・冷所+遮光・遮光 ℃以下											
用法・用量	適量を含嗽として使用	期限	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">7 日</div> 、 月、 製造年月日											

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	ファンギゾン含嗽水		規格	500mL
処方内容	ファンギゾンシロップ 24mL 滅菌精製水 適量	薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンギゾンシロップ 2400mg/24ml ・滅菌精製水（水薬加水用精製水を使用） 	
	全量 500mL		調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・褐色ポリ500ml瓶
調製方法	<p>(1) 褐色ポリ瓶 500mL に敷き水を行う。そこにファンギゾンシロップ 24mL を入れる。</p> <p>(2) 滅菌精製水で 500mL までメスアップする。この際、よく混和すること。</p>			
適応	カンジダ異常増殖、口腔・咽頭真菌症等	貯法	<input type="text" value="室温"/> ・冷所・冷所+遮光・遮光 ℃以下	
用法・用量	使用前に混和し、適量を含嗽として使用。必要に応じて含嗽後そのまま服用させる。	期限	<input type="text" value="7日"/> , 月、 製造年月日	

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	プリビナ点鼻液		規格	10mL
処方内容	プリビナ液	10mL	薬品	・プリビナ液 500mL
	全量	10mL		
			調製器具	・透明ポリ容器 10mL (点鼻用容器)
調製方法	(1) プリビナ液を 10mL ずつ透明ポリ容器 10mL (点鼻用容器) に分注する			
適応	鼻出血 上気道の諸疾患の充血、うっ血		貯法	室温・ 冷所 ・冷所+遮光・遮光 ℃以下
用法・用量	1回 1~2 噴霧 1日数回		期限	日、 6ヶ月 、製造年月日

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	柿のへた煎		規格	300mL
処方内容	トチモトのシテイ 70g 滅菌精製水 600ml 滅菌精製水 (メスアップ用) 適量		薬品	・トチモトのシテイ ・滅菌精製水
	全量 300ml (7日分)		調製器具	・メスシリンダー ・外用褐色ポリ瓶 500mL ・文火楽々 (漢方煎じ器) ・ガーゼ (滅菌ソフトタオル) ・漏斗
調製方法	(1) 漢方煎じ器にトチモトのシテイと精製水を入れる。 (2) 沸騰後、容量が半分程度になるまで煎じる。 (3) 粗熱をとったあと、綿栓あるいはガーゼを用いて濾過し 500mL の容器に詰める。 (4) 滅菌精製水にてメスアップし、7日分 300mL に製する。			
適応	難治性吃逆	貯法	室温・ 冷所 ・冷所+遮光・遮光 °C以下	
用法・用量	1日3回毎食後服用	期限	7日 、 月、 製造年月日	